

# 新しい下水道の使用区域

## お早めに接続を

8月1日から新たに、津川町今津地区の一部(出口ほか)で下水道が使用できるようになります。

なお、下水道法で供用開始から3年以内に水洗便所への改造が義務付けられていますので、この地区の皆さんは、早い時期にトイレ等の水洗化工事をお願いします。

また、すでに下水道が使用できる区域で未接続の人は、早急に下水道への接続をお願いします。

工事の際には、高梁市公共下水道排水設備指定工事店へご連絡ください。

## 水洗化を援助します

市では排水設備や水洗便所の改造工事の費用について、融資をあっせんしていますのでご利用ください。

▽融資額：1便槽につき6万円から50万円まで

▽融資の利率：年2・9%(本人負担1・4%、市負担1・5%)

▽償還期間：36カ月以内

▽償還方法：1回の償還額が5000円以上で元利均等による月賦償還

▽融資条件：

①下水道が使用できる区域となつてから3年以内の工事であること

②市税および下水道受益者負担金等を滞納していないこと  
③市内に居住する独立の生計を営む連帯保証人が一人以上いること

■問い合わせ・手続き 下水道課管理係 (TEL) 220244

# 気をつけて道路の使用

市道上に植木鉢や営業用看板、自動販売機等の私物を置いている箇所、また、市道から家や車庫等への進入路として市道側溝蓋（まうこうがた）の上にコンクリート等でスロープ(傾斜)を設置し、道路上に段差が生じている箇所があります。

このような箇所では、歩行者がつまづいたり、障害物や段差を避けて道路中央部に寄り車両と接触する恐れもあり、大変危険です。

道路は公共の施設です。皆さんが気持ちよく利用できるよう

各戸での改善をお願いします。

原則として、道路側溝部分までが市道ですので、私物を設置する場合は、この部分にかからないようにしてください(図①参照)。

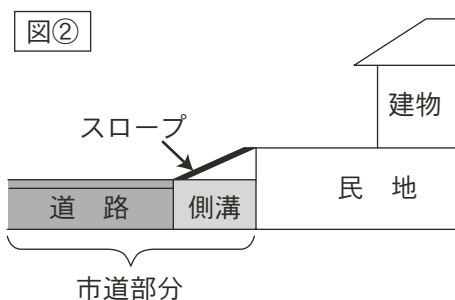
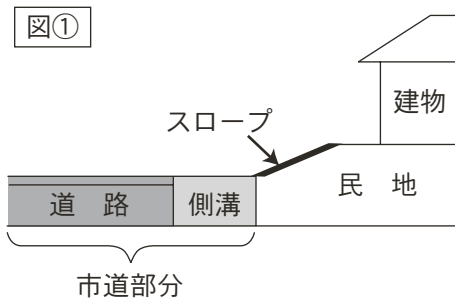
やむを得ず、道路側溝部分を使用する場合は(図②参照)、道路占用許可申請の手続きが必要です。ので、建設課へご相談ください。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ 建設課管理係 (TEL) 210232



■下水道使用可能区域



# 第3回 高梁市文学選奨 作品募集

文学の創作活動を奨励し、豊かな地域文化の振興を図るため、高梁市文学選奨の作品を募集します。

## ◆募集締切

9月10日(月) ※当日消印有効

## ◆応募資格

市内に在住または通学・通勤している人。年齢制限はありません。ただし、第2回(平成18年度)の入選者(佳作は除く)は、今回に限り入選した部門には応募できません。

## ◆応募規定

- 各部門とも未発表の創作作品とします(同人誌への発表作品も不可)。また、他の文学賞等へ同時に応募することはできません。
- 用紙は400字詰め縦書き原稿用紙(A4判)を使用し、かい書で丁寧に書いてください。
- 各部門の応募点数および原稿枚数等は、次のとおりです。
  - 各部門の応募は一人1点とします(ただし、複数部門への応募は可)。
  - |         |               |
|---------|---------------|
| ①小説・随筆等 | 1編(原稿用紙80枚以内) |
| ②詩      | 1編            |
| ③短歌     | 10首(1組)       |

- 俳句 10句(1組)
- 川柳 10句(1組)
- 童謡作詞 1編

- 応募用紙に所定の事項を明記し、作品に添付してください。原稿には応募部門と題名を記入し、住所・氏名等は記入しないでください。  
※募集要項および応募用紙は、社会教育課または教育委員会各分室にあります。
- 応募作品は返却できません。

## ◆入賞

- 入選…各部門で各1点
- 佳作…全体で18点以内

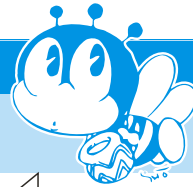
## ◆表彰等

表彰式は12月ごろ行い、入選者・佳作者には賞状と記念品を贈呈します。また、入賞作品は、作品集「高梁の文学」に掲載します。

## ■応募先・問い合わせ

〒716-0111 高梁市成羽町下原967  
高梁市教育委員会 社会教育課文化係 (TEL)②9083

## マナビ通信 その⑦



全国生涯学習フェスティバル  
マスコットキャラクター  
「マナビ」



### 童謡のまちづくり

豊かな自然に恵まれた、歴史と文化のまち高梁にふさわしい童謡のまちづくり。

誰もが親しんできた素朴なメロディーを心のふるさとと、地域に童謡が流れ、誰もが口ずさむような心優しい環境の中から、コーラスグループが生まれるなど、市民の皆さんの熱い思いによって次第に広がっていきました。

こうした取り組みの一つとして、「童謡まつりイン高梁」が始まりました。参加団体は合併後もさらに増えています。

童謡のまちづくりは、すっかり高梁に定着し、子どもから大人までが親しみ参加できる個性あふれる事業となっています。

■問い合わせ 高梁市童謡のまちづくり推進委員会事務局  
(教育委員会高梁分室内 TEL)②0287

暑い日が続くけど、皆さんは元気かな？  
第22回童謡まつりイン高梁が、7月7日、総合文化会館で開かれたんだ。  
市内の園児から大人のコーラスグループまで23の団体が参加。童謡の美しいハーモニーや演奏が会場いっばいに響きわたって、マナビはとっても心が和んだよ。きっと皆さんがいつも一生懸命練習しているからだね。



開催期間：平成19年11月2日(金)～6日(火)